

## 学生のプレゼンが地域を動かす?! 建築・環境デザイン学科3年生が、新庄市で課題解決の演習に取り組み 空き家所有者や新庄市長らに向けた発表会を11/13(水)に開催!

東北芸術工科大学（山形市上桜田／学長 中山ダイスケ）建築・環境デザイン学科では、3年生が「実践的まちづくり演習」を通して、人口減少・空き家の増加などの問題を抱える地域を対象に、課題を解決するための実現可能な未来のビジョンを検討してきました。この度、調査対象になった空き家の所有者や地域住民・市長らに向けての発表を11/13（水）に開催します。

本演習の特徴は、空き家の所有者を交えた公開型のプレゼンテーションを行い、実際に活用に向けて動き出すという点です。具体化に際しては、地域住民や新庄市との協働、大学による継続的なサポートを想定しており、新しいまちづくりのきっかけになることを目指しています。

### ■「実践的まちづくり演習」で考えてきた実践的まちづくり

本演習は、実際の地域・物件を対象にした調査を行い、課題解決に向けて具体的な事業・設計の提案を行うものです。今年度は、新庄市の<sup>ほんぼちょう</sup>万場町商店街をフィールドに、実際の空き家を対象にした活用提案と、商店街の活性化策を検討しました。学生は1ヶ月半を掛けて、現地調査や地域住民へのヒアリング、空き家改修の企画・デザイン、運営を続けるための仕組み・事業モデルなどを考えてきました。



空き家調査の様子



店舗でのヒアリングの様子

### ■発表会について

11/13（水）に開催される現地発表会では、空き家の所有者や地域住民のほか、新庄市長や新庄信用金庫の理事長なども参加し、提案の実現に向けた具体的な意見交換を行います。大学生ならではの新しいアイデアと専門性を活かしたリアルな提案が、地域を動かすきっかけになることを目標としています。本件をより多くの方にご覧いただきたく、取材広報のご検討をお願いいたします。



現地フィールドワークの様子



ディスカッションの様子

## 発表会概要

日時：11/13（水）14:00～17:00

場所：雪の里情報館（山形県新庄市石川町 4-15）

### 【タイムテーブル】

14:00 概要説明

14:30～ 発表 学生 15 名×6 分（発表 3 分・参加者からのコメント 3 分）

16:30 まとめ

### 【参加者（約 30 名）】

- ・ 空き物件の所有者
- ・ 山科朝則 新庄市長（14:30-15:00）
- ・ 井上洋一郎 新庄信用金庫理事長
- ・ 新庄市役所職員
- ・ 地域住民の皆様
- ・ 本学学生、教員

### ■本件に関するお問い合わせ先

建築・環境デザイン学科 専任講師  
加藤優一 [kato.yuichi@aga.tuad.ac.jp](mailto:kato.yuichi@aga.tuad.ac.jp)